

アセアン・インド地域事務所 の開設について

令和3年6月2日



一般財団法人 運輸総合研究所
アセアン・インド地域事務所

アセアン・インド地域事務所(AIRO)の開設について

1. 開設の背景

- 日本にとって最も関係が深く重要な地域の一つである東南・南アジアにおいて、セミナーや関係者との意見交換をはじめ種々の活動を行ってきた中で、新たに現地に活動拠点を置くことの必要性を実感した。
- 多くの国・都市の中から、交通運輸・観光分野の課題解決に向けた当研究所の貢献の可能性、周辺国への交通アクセス性、現地の関係者のご支援・ご協力等を踏まえ、タイ王国のバンコクにアセアン・インド地域事務所を開設する準備を進めてきた。
- 開設時期は当初2020年内を目指していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2021年4月1日に開設した。

2. 事務所の名称・体制

- 名称: アセアン・インド地域事務所
(ASEAN-India Regional Office (AIRO))
- 体制: タイの法令に基づく外国NGOとしての活動許可を取得

所長: 奥田哲也



事務所常駐者: 7名
・日本人研究者 5名



・現地職員 2名(採用手続中)

ロゴマーク



Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

アセアン・インド地域事務所(AIRO)へのアクセス

入居ビル:Serm-Mit Tower, Unit 1704
(所在:17階／建物:32階建)

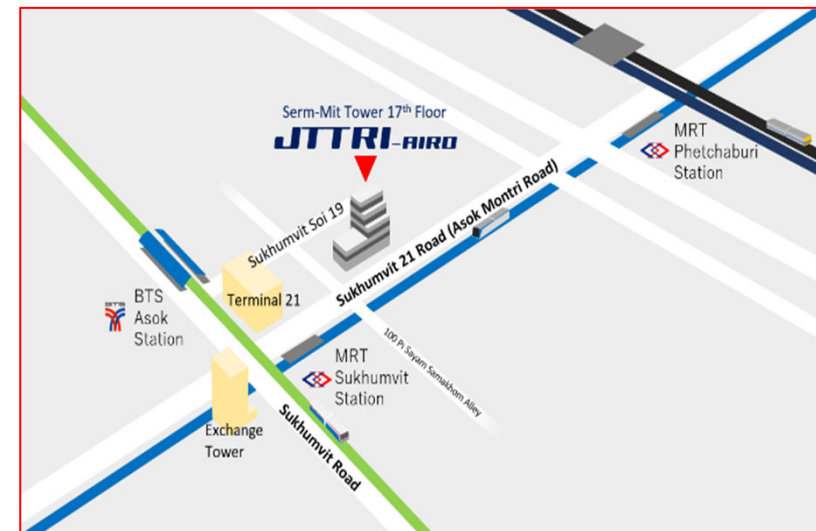
所在地:159/27 Sukhumvit 21 Road,
Khlong Toei Nuea, Wattana,
Bangkok 10110, Thailand

最寄駅:MRT(地下鉄)Sukhumvit駅から徒歩5分
BTS(高架鉄道)Asok駅から徒歩8分

○ 所在エリア



○ 外観



アセアン・インド地域事務所(AIRO)の使命・活動内容

東京本部とAIRO及びワシントン国際問題研究所(JITTI USA)が一体となって、東南・南アジア、日本及び北米を俯瞰した広域的かつ戦略的な視点に立脚し、政府・企業関係者や研究者等と連携しつつ、東南・南アジア諸国のニーズを踏まえた国際的な研究調査・情報発信など、国際的な貢献・連携を充実・強化していく。

AIROの使命

- ①東南・南アジアにおいて交通運輸及び観光の発展を図ることを通じてより豊かな社会を創出することに貢献する
- ②この地域の交通運輸及び観光における課題解決に向け学術・実務両面における協力を実施することを通じて現地において実感できる成果をあげる
- ③現地と日本双方の関係者間の交流・連携・協働を促進することを通じて永続的な友好関係・信頼関係を構築する

AIROの活動内容

- ①調査研究
- ②セミナー・シンポジウム等の開催
- ③情報発信・情報提供
- ④組織的・人的ネットワークの構築・拡充

可能な限り早期に、現地の情勢やニーズ等について関係者から話を伺い、組織的・人的ネットワークの構築・拡充に努めつつ、現地の要請やニーズ等に応えるための取組についても進めていく。

活動実績－関係者等との会談

タイ シントン駐日大使との会談
(2020年11月5日・東京)



在タイ日本国大使館 梨田大使、
大場公使、広瀬一等書記官との懇談
(2021年2月18日・バンコク)



ベトナム ナム駐日大使との会談
(2020年12月4日・東京)



タイ アーコム財務大臣(前運輸大臣)
への表敬訪問
(2021年5月20日・バンコク)

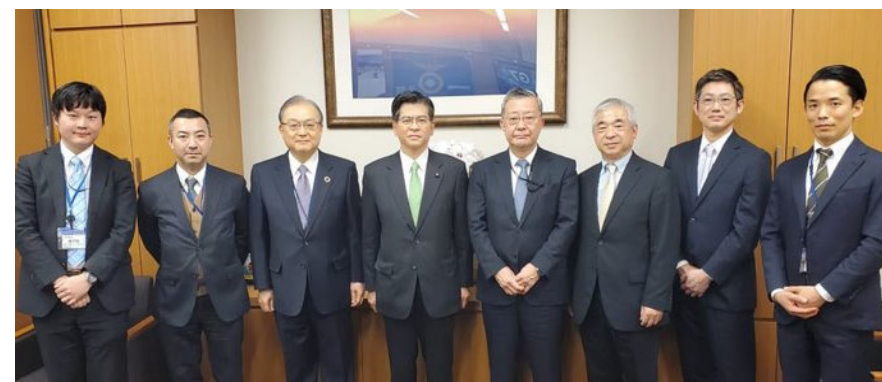


活動実績－関係者等との会談

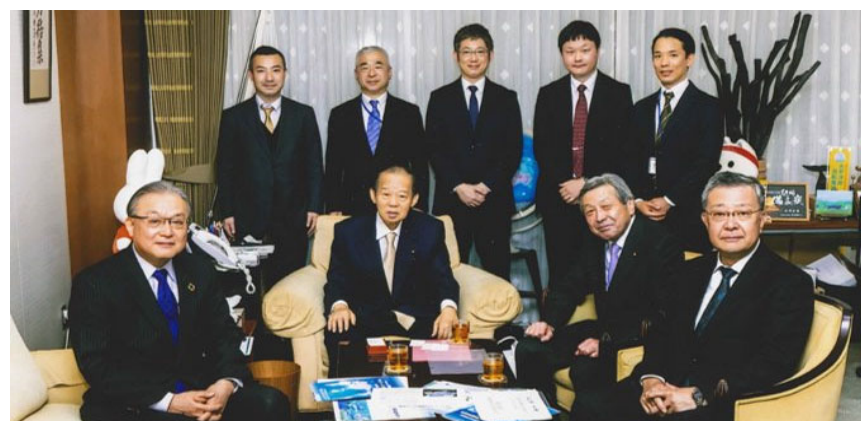
赤羽国土交通大臣への挨拶
(2020年11月18日・東京)



石井前国土交通大臣への挨拶
(2021年1月8日・東京)



二階元運輸大臣、林元国土交通副大臣への挨拶
(2021年1月12日・東京)



おわりに

AIROは、東南・南アジア諸国と日本の運輸交通分野・観光分野における結びつきをより緊密かつ強固なものにしていけるよう、取り組みを進めてまいります。

歩み始めたAIROへの皆さまからの温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



○AIROの暫定HPより、随時情報を発信してまいります

- ・日本語版(<https://www.jttri.or.jp/about/airo/>)
- ・英語版(<https://www.jttri.or.jp/english/about/airo/>)